

社会福祉学部 <令和6年度 編入学(一般)>

1

【出題意図】

文章の読解力，設問に沿って適切に記述できる能力，論理的に思考する能力を問う。

【解 答】

問1 (ア) みぞう (イ) けんご (ウ) ふよう (エ) じぎやく

問2 (A) 外 (B) 内 (C) 外

問3 (解答例)

世間のおたくに対する評価は軽視され，白眼視されたものであり，おたくたちが堂々と自分の趣味を語ることは世間体から難しいと考えていた。しかし，企業がオタクをターゲットとしマーケティングに乗り出したり，「文部科学白書」がマンガを日本の代表的な文化として紹介するなど，経済や政治からポジティブな評価をされたため。(152文字)

採点基準

- ・当時のおたくたちの考えを記述している。
自分たちを世間からどのように見られていると捉えていたかなどの記載。
- ・驚きの内容を記述してある。
評価が変わったことなどに関する記載。

問4 (解答例)

自分が好きな「子どもじみた趣味」が，自分たちだけではなく海外から評価されることによって，国内では認められず疎外された初期のおたくたちが，自分の趣味を続けることに世間的な正しさではなく自分の好き嫌いで決めてよいという初期のおたくたちによる自己正当化。(124文字)

採点基準

- ・「誰による」を記述している。
- ・「何について」を記述している。
- ・自己正当化の内容を記述している。

【出題意図】

基礎的な英語力を前提として、受験者が、(i) 与えられた時間内に一定分量の英文を正確に読むことができる「英語読解力」および (ii) 平易な語彙と文法を用いた「英語表現力」を備えているかを問う。

これらの力は、本学入学後に、専門とする学問領域に対する理解を深め、自らの研究や実践の成果を積極的に発信する上で求められるばかりでなく、多様な文化的背景を持つ人びとと英語を共通言語としてコミュニケーションを図り、さらには、そういった人びとと将来にわたって協働していく技術や態度を身につける上で、必要不可欠な英語（言語）運用力の構成要素であると考えらる。

【解 答】

問1 解答例

我々の多くは、自分が親と異なることを得意がる一方で、子どもが自分と異なることは際限なくずっと悲しく感じるものだ。

問2 to

問3 A Catholic parents will tend to bring up Catholic children
B what they originally had in mind

問4 worn

問5 resembles

問6 and intellectual disability

【出題意図】

文章の読解力、設問の意図をくみ取る応答力、論理的に説明できる文章構成力を評価する。

【解答】

問1 (ア) 先天性 (イ) 難解 (ウ) 困惑 (エ) 性差

問2 イ

問3

【解答例】

たとえば、子どもにうまくいかないことがあればそれを自分のせいにしてしまうといったような認識が母親にとっては規範として機能し、母親自身の考え方や行動などに影響を及ぼす状態。(85文字)

【採点基準】

- ・「子どものありようイコール母親の評価」について適切に説明できている
- ・「内面化」について適切に説明できている。
- ・文章が完結しており、文字数制限が守られている。
- ・文章構成が適切であり、誤字・脱字がない。

問4

【解答例】

作者は「この集まり」への参加を通して、性別や役割意識がもたらす「とらわれ」によっても生きづらさは生じうるという「知恵」としてのジェンダーの視点を獲得した。そして、仲間とジェンダーについて学ぶことにより、自分に起こっていることを再確認し、仲間と語り合うことで「社会の問題」として認識しなおすことができる。「この集まり」は「とらわれ」に抗うために必要となる「知恵」と「仲間」を獲得することができるがゆえに、作者に紹介されたものと推察される。(218文字)

【採点基準】

- ・「知恵（ジェンダーの視点）」（；類する表現可）の獲得について説明されている。
- ・「仲間」あるいは「集団」の効用（＝問題の社会化）について説明されている。
- ・「抑圧からの解放（とらわれに抗う）」（；類する表現可）という効用について述べられている。
- ・文章が完結しており、文字数制限が守られている。
- ・文章構成が適切であり、誤字・脱字がない。